

都市再生整備計画 フォローアップ報告書  
阿久根中心市街地地区

令和2年2月

鹿児島県阿久根市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	市民交流センター(風テラスあくね)の入場者数	人/年	43,226	53,892	31,763	確定 見込み ●	△	あり なし ●	46,033	R 1年10月	△	多くの自主イベント事業の開催により、入場者数が増加したため。 <input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	目標値には未達成であったが、施設機能や収容力の向上により、会議室の利用者や各種イベントへの来場者数が増加した。
指標2	観光行事イベントの来場者数	人/年	68,051	100,000	85,151	確定 ● 見込み	△	あり なし ●		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	市民交流センター建設工事の影響により、一部のイベント等が中止になったことから十分な集客ができなかった。
指標3						確定 見込み		あり なし		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標4						確定 見込み		あり なし		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標5						確定 見込み		あり なし		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	市民交流センター開館前後の月別入場者増加率(11-12月/9-10月)	-	0.82	/	2.68	確定 ● 見込み	/	/	/	H 年月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	開館直後から各種プログラムによる自主文化事業を展開したことで、来場者が増加した。
その他の数値指標2				/	/	確定 見込み	/	/	/	H 年月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3				/	/	確定 見込み	/	/	/	H 年月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

## 2. 今後のまちづくり方策の検証

### 様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために行う方策	歩行空間ネットワークの充実・機能維持	歩行空間をカラー舗装で明示した。	運転者の視認性の向上を図り、歩行者や買い物客の安全性に寄与することができた。	歩行空間上への路上駐車防止対策
	まちなかの回遊性促進のための施設充実(ハード対策)	ミニパークの整備(観光サイン、休憩所の設置)	回遊ルートとしての機能性や観光客の利便性が向上した。	・車を止めて、歩いて観光していただくための駐車場整備 ・気軽に回遊でき、目で楽しむことができるような景観整備
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	市民交流センターの利活用促進策の実施	映画上映や演芸関係の各種プログラムの自主文化事業の実施	ホールの収容力や機能性が向上し、一回当たりの来場者の増加につながった。開館以降、恒常的に来場者の確保が図れた。	引き続き施設の特性を最大限に活用した取組を積極的に推進する。
	まちなかの回遊性促進のためのソフト対策の実施	肥薩おれんじ鉄道による鉄道利用者等増加に関する事業の実施	市内外から利用者の増加が図れた。	阿久根駅から市街地地区にかけて歩行者を増加させるための事業展開
	市図書館整備事業の検討再開・推進	実施に向け検討中	—	財源等の課題があるものの、市民からの要望や利便性の向上を踏まえ、引き続き検討したい。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

### 様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項
なし			